

販路開発支援事例（小規模事業者持続化補助金）

会議所名：津商工会議所

【企業概要】

事業所名：(有) 福和 業種：製造小売業 従業員数：1名
支援テーマ・内容：[経営革新]
パンプスの踵が脱げないシューズベルトの開発及び販売

【支援に至った背景～経緯】

特許を取得した新商品を開発中であり、モニターとして意見を聞かせて欲しいと連絡を受ける。

【支援の経過】

- H26.11 三重県版経営向上計画「ステップ2」の認定を受ける。
- H27.1 経営革新計画の作成支援を行い、新商品の新規性、市場性について評価頂き、経営革新の承認を得る。
- H.27.3 小規模事業者持続化補助金の申請指導（補助事業）新商品の装着方法等動画撮影し、DVDを作成する。これを新商品の取扱い説明に用いて、販売促進に繋げる。パッケージデザインの開発。

【支援のポイント】

- 課題の整理
 - ・試作品ができ改良を加えてきたが、最終段階にきて、素材を見直して、製造業者も変えたいと相談を受けた。
 - ・そこで、販売促進に取り組む計画であった持続化補助金の事業計画を変更申請し、柔軟に対応することで新商品の開発費用として利用することとし、パッケージデザイン等も当補助金で作成できるように支援した。
 - ・新商品完成後、販売促進を図るため、パブリシティ支援を行った。

【支援の効果・成果】

○持続化補助金で行う補助事業を見直し、商品開発費用に充てることができ、大幅に費用を抑えることが出来た。また、パッケージデザインについても、従来から写真等を準備していたこともあり、開発費用が軽減された。

○10月に新商品が完成し、市政記者クラブ、県政記者クラブ等に投げ込みを行い、11月17日中日新聞の「波の音」という三重総合版に、また、12月1日の夕刊に大きくカラー写真入りで、掲載され大きな反響があった。また、3月に入って、日本経済新聞からも問い合わせがあるなどした。



【支援企業の声】

○昨年度、三重県版経営向上計画、経営革新の承認を頂き、今年5月持続化補助金の採択を受けることができました。また、新聞社や放送局などにもPRして頂き、会議所のフットワークの良さから繋がった支援だと感謝しています。今後とも情報提供など支援をよろしくお願いいたします。